

【令和7年度 事業報告書】

I. 法人の概況

1. 設立年月日 平成23年11月15日（平成28年8月2日 公益財団法人へ移行）

2. 定款に定める目的

当法人は、次代を担う有望な人材を育成する為に奨学金を給付することをその目的とする。

3. 定款に定める事業内容

①人材育成事業の実施及び奨学金給付による支援

②研究会、講演会、行事の運営

③会報の刊行及びホームページの運営

④その他前各号に関連する事業

4. 主たる事務所

群馬県伊勢崎市寿町20番地

5. 役員等に関する事項 令和8年3月31日現在（敬称略 順不同）

◇評議員

評議員	天田清之助	元サンデン株式会社 特別顧問
評議員	吉田 努	(株) 群馬銀行 伊勢崎支店長
評議員	板橋英之	国立大学法人群馬大学 教授
評議員	大宮 登	高崎経済大学 名誉教授
評議員	谷 彰良	谷司法書士事務所長 司法書士
評議員	池田政恵	元牛久保・天田育英財団 事務長

◇役員

代表理事	牛久保行男	元 総合高津中央病院 脳神経外科 顧問
常務理事	中澤裕男	元 三共興産(株) 代表取締役
理事	榊原 努	元 サンデンホールディングス(株) 取締役副社長 執行役員
理事	奥山龍一	元 学校法人共愛学園前橋国際大学 客員教授
理事	三好賢治	伊勢崎市教育委員会 教育長
理事	橋本善夫	学校法人関東学園大学 教授
監事	鈴木祥浩	朝日税理士法人 税理士/公認会計士
監事	後藤充隆	高橋・後藤法律事務所 弁護士

6. 職員等に関する事項 令和8年3月31日現在

該当なし

Ⅱ. 事業の状況

1. 令和7年度事業の経過及びその結果

1) 資金調達の状況>

・保有株式から受領した配当金 合計 1,654千円

内訳 アクサ生命保険㈱ 170千円

日本製鉄(株) 1,484千円

2) 奨学金給付事業>

保有株式から受領した配当金を原資として、3名の学生に対し奨学金を給付しました。

3) 令和8年度事業計画について

保有株式から受領した配当金を原資として奨学金事業を継続する計画です。

2. 重要な契約に関する事項

なし

3. 会議に関する事項 理事会、評議員会開催状況

<第1回理事会> (リモート会議)

決議成立日 令和7年6月10日

出席状況 理事6名中 5名 Web出席 監事 2名中 1名 Web出席

(1) 議題

第1号議案 令和6年度事業報告及び財務諸表等承認の件

第2号議案 定款変更の件

第3号議案 辞任に伴う評議員候補者1名選出の件

第4号議案 任期満了に伴う 理事候補者 6名 選出の件

第5号議案 任期満了に伴う 監事候補者 2名 選出の件

第6号議案 評議員会招集の件

原案通り可決した

<定時評議員会> (みなし決議)

決議成立日 令和7年6月25日 (書面決議)

出席状況 評議員6名全員の同意

(1) 決議事項

第1号議案 令和6年度事業報告及び財務諸表等承認の件

第2号議案 定款変更の件

第3号議案 「資金管理運用規程」制定の件

第4号議案 辞任に伴う 評議員1名 選出の件

第5号議案 任期満了に伴う 理事6名 選出の件

第6号議案 任期満了に伴う 監事2名の選出の件

<第2回理事会> (みなし決議)

決議成立日 令和7年6月25日 (書面決議)

出席状況 理事6名全員の同意 (監事の意義なし)

決議事項

第1号議案 代表理事選定の件

第2号議案 常務理事選定の件

第3号議案 選考委員選定の件

<第3回理事会>

決議成立日 令和8年3月11日 (リモート会議)

出席状況 理事6名中 5名 Web 出席 監事 2名中 1名 Web 出席

決議事項

第1号議案 令和8年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件

Ⅲ. 保有株式の概要

日本製鉄株式会社 53,000株

アクサ生命保険株式会社 20株

Ⅳ. 対処すべき課題

1. 令和7年12月に群馬県による監査を受審し以下の指摘を受けました

1) 費用の接分について

指摘) 経常費用の事業費と管理費の接分を活動実態に合わせ、合理的な基準で接分すること

対応) 令和7年度決算書より対応済み

2) 定款及び役員の変更について

指摘) 定款・役員が変更されているが 届出が行われていない

対応) 届出済み (令和8年3月)

3) 事務所に備え置くべき書類について

指摘) 事務所に備え置くべき書類が適切に備え置かれておらず閲覧可能な状態でない

対応) 主たる事務所を変更し、備え置くべき書類を備え置く。(令和8年6月完了予定)

4) 公告の方法について

指摘) 定款に基づき、公告が官報に掲載されていない

対応) 定款を改め、公告をホームページに掲載とする (令和8年6月定款変更予定)

2. 国税庁からの指導と照会

令和8年2月に国税庁より中田計理事務所宛に、当財団が受けている公益法人等に財産を寄付した場合の譲渡所得等の非課税特例の承認（租税特別措置法第40条）について、次のような指導と照会がありました

1) 定款改正の指導

親族制限規定に関する文言を追加する指導があり、令和8年6月に改正すると回答しました。

2) 事業供用要件について

無配の株式を保有していたことが事業供用要件を満たさず、非課税特例の取消要件に該当するとの指摘を受けました。

現在は代替株式を購入し解消していることを回答し関係書類を提出しました。

3) 役員等の親族制限規定について

親族制限規定判定のための最新の資料を提出しました。

以上を令和8年4月20日、中田計理事務所より回答しました。

V. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

公益財団法人牛久保・天田育英財団

公益会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,346,559	916,415	430,144
現金	0	0	0
普通預金	1,346,559	916,415	430,144
流動資産合計	1,346,559	916,415	430,144
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	800,000	800,000	0
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,800,000	3,800,000	0
(2) 特定資産			
奨学事業積立資産	37,207,360	37,207,360	0
特定資産合計	37,207,360	37,207,360	0
固定資産合計	41,007,360	41,007,360	0
資産合計	42,353,919	41,923,775	430,144
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	41,007,360	41,007,360	0
指定正味財産合計	41,007,360	41,007,360	0
(うち基本財産への充当額)	(3,800,000)	(3,800,000)	(△ 1,200,000)
(うち特定資産への充当額)	(37,207,360)	(37,207,360)	(△ 11,779,800)
2. 一般正味財産	1,346,559	916,415	430,144
正味財産合計	42,353,919	41,923,775	430,144
負債及び正味財産合計	42,353,919	41,923,775	430,144

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

公益財団法人牛久保・天田育英財団
公益会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[750]	[150,060]	[△ 149,310]
基本財産受取利息	750	60	690
基本財産受取配当金	0	150,000	△ 150,000
奨学事業積立資産運用益	[1,654,400]	[0]	[1,654,400]
奨学事業積立資産配当金	(1,654,400)	(0)	(1,654,400)
奨学事業投資有価証券配当金	1,654,400	0	1,654,400
受取寄付金	[0]	[1,200,000]	[△ 1,200,000]
受取寄付金振替額	0	1,200,000	△ 1,200,000
雑収益	[7,608]	[49,575]	[△ 41,967]
受取利息	7,608	16,917	△ 9,309
雑収益振替額	0	32,658	△ 32,658
経常収益計	1,662,758	1,399,635	263,123
(2) 経常費用			0
事業費	[1,087,664]	[1,449,375]	[△ 361,711]
会議費	16,760	1,080	15,680
広報費	0	0	0
通信運搬費	6,970	4,750	2,220
消耗品費	9,167	820	8,347
支払助成金	900,000	1,200,000	△ 300,000
委託費	150,067	123,261	26,806
雑費	0	0	0
支払手数料	4,700	119,464	△ 114,764
管理費	[144,950]	[244,974]	[△ 100,024]
会議費	13,168	1,080	12,088
通信運搬費	5,570	4,750	820
広報費	0	0	0
消耗品費	7,202	819	6,383
委託費	117,910	123,261	△ 5,351
雑費	0	0	0
支払手数料	1,100	115,064	△ 113,964
経常費用計	1,232,614	1,694,349	△ 461,735
評価損益等調整前当期経常増減額	430,144	△ 294,714	724,858
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	430,144	△ 294,714	724,858
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	430,144	△ 294,714	724,858
一般正味財産期首残高	916,415	1,211,129	△ 294,714
一般正味財産期末残高	1,346,559	916,415	430,144
II 指定正味財産増減の部			0

科 目	当年度	前年度	増 減
受取寄付金	[0]	[0]	[0]
受取寄付金	0	0	0
特定資産評価益	[0]	[0]	[0]
特定資産評価益	0	0	0
特定資産評価損	[0]	[11,747,142]	[△ 11,747,142]
特定資産評価損	0	11,747,142	△ 11,747,142
一般正味財産への振替額	[0]	[△ 1,232,658]	[1,232,658]
一般正味財産への振替額	(0)	(△ 1,232,658)	(1,232,658)
寄付金	0	△ 1,200,000	1,200,000
雑収益	0	△ 32,658	32,658
当期指定正味財産増減額	0	△ 12,979,800	12,979,800
指定正味財産期首残高	41,007,360	53,987,160	△ 12,979,800
指定正味財産期末残高	41,007,360	41,007,360	0
Ⅲ 正味財産期末残高	42,353,919	41,923,775	430,144